

令和7年度ふじみ野市水道事業会計予算の概要

1 総括

本予算は、令和7年度の水道事業に係る予算について編成するものです。

2 業務の予定量は、次のとおりです。

(1) 給水戸数	55,823戸
(2) 年間総給水量	11,838,341 m ³
(3) 一日平均給水量	32,434 m ³
(4) 主要な建設改良事業	
ア 配水管布設事業	331,909千円
イ 浄水場改修事業	311,394千円
ウ 量水器取付事業	80,101千円

3 予算規模

(1) 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりです。

収入

水道事業収益	2,162,586千円
営業収益	2,033,312千円
営業外収益	129,273千円
特別利益	1千円

支出

水道事業費用	1,889,410千円
営業費用	1,811,563千円
営業外費用	69,847千円
特別損失	3,000千円
予備費	5,000千円

(2) 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりです（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額338,197千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額58,513千円、当年度分損益勘定留保資金279,684千円で補填します。）。

収入

資本的収入	543,740千円
企業債	527,900千円
負担金	15,840千円

支出

資本的支出	881,937千円
建設改良費	668,423千円

企業債償還金
予備費

208,514千円
5,000千円

- 4 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりです。

事項	期間	限度額
水道料金徴収等業務（滞納整理業務追加分）	令和8年度	7,920千円
浄水場中央監視制御設備更新工事	令和7年度～ 令和10年度	1,457,764千円
福岡浄水場配水ポンプ交換工事	令和7年度～ 令和8年度	172,260千円

- 5 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりです。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
配水管更新事業	216,600 千円	普通貸借 又は証券 発行	3.0%以内。 ただし、利率見 直し方式で借り 入れる資金につ いて利率の見直 しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率とする。	政府資金の場合はその融 資条件により、銀行その 他の場合はその債権者と の協定による。ただし、 企業財政の都合により、 据置期間及び償還期限を 短縮し、繰上償還し、又 は低利に借り換えること ができる。
福岡浄水場第1配水池 屋上防水等改修事業	311,300 千円	同上	同上	同上
計	527,900 千円			

- 6 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用とします。

- 7 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければなりません。

(1) 職員給与費及び法定福利費

116,924千円

- 8 たな卸資産購入限度額

5,806千円

- 9 主要施策の状況

(1) 配水管更新事業

予算額 316,509千円

(2) 福岡浄水場第1配水池屋上防水等改修事業

予算額 311,394千円